

(附) 野菜花きの推奨品種の廃止

1) きゅうり

(1)品 種：「王金女神2号」

①編入年次：昭和57年

②廃止理由：作付がほとんどなく、トップグリーンで代替できる。

(2)品 種：「北極2号」

①編入年次：昭和56年

②廃止理由：「王金女神2号」に準ずる。

(3)品 種：「南極2号」

①編入年次：昭和58年

②廃止理由：「王金女神2号」「北極2号」に準ずる。

2) とまと

(1)品 種：「瑞光102」

①編入年次：昭和59年

②廃止理由：作付がほとんどなく、ハウス桃太郎で代替できる。

3) いちご

(1)品 種：「ダナー」

①編入年次：

②廃止理由：作付がほとんどなく、女峰、盛岡16号で代替できる。

4) キャベツ

(1)品 種：「デリシャス」

①編入年次：昭和53年

②廃止理由：萎黄病抵抗性を有する優良品種として導入されたが、今回採用予定の「YR青春」はより高品質で、抵抗性もあるので、十分代替できる。

5) たまねぎ

(1)品 種：「泉州中甲高黄」

①編入年次：

②廃止理由：作付がほとんどなく、ラッキーで代替できる。

6) ほうれんそう

(1)品 種：「オーライ」

①編入年次：昭和58年

②廃止理由：この品種は株が充実し、葉色も濃いですが、抽台性に難があった。その後、品質または抽台性でこれに優る品種の「おかめ」「マジック」が相次いで編入されたことにより、現在ではほとんど作付実績がない。

7) ブロッコリー

(1)品 種：「早生緑」

①編入年次：昭和57年

②廃止理由：これらの品種の採用後に新品种の発表が相次いだ。今回編入予定の「ハイツ」「緑嶺」は夏秋どり用として高品質・安定収量が比較的確保しやすいことから、十分代替できる。

(2)品 種：「まりも85」

①編入年次：昭和57年

②廃止理由：「早生緑」に準ずる。

(3)品 種：「東京みどり」

①編入年次：昭和57年

②廃止理由：「早生緑」「まりも85」に準ずる。

8) 短根にんじん

(1)品 種：「FS3号」

①編入年次：昭和58年

②廃止理由：晩抽性の春まき用良品質品種として採用されたが、青首発生等の難点もあった。今回採用予定の「向陽二号」は春まき用としても、これに十分代替できる品種特性を有する。

9) だいこん

(1)品 種：「おはる」

①編入年次：昭和60年

②廃止理由：晩抽性青首品種として採用されたが、品質の年次間差が大きかったため、その後編入された「いわて青首」にほとんど切り替わっている。

(2)品 種：「四月早生」

①編入年次：昭和57年

②廃止理由：トンネル等による早まき用品種として採用されたが、白首である等の難点もあり、その後編入した「青海」で代替できる。

(3)品 種：「春早生」

①編入年次：

②廃止理由：「四月早生」に準ずる。

10) ストック

(1)品 種：「ハイランドホワイト」

①編入年次：昭和61年

②廃止理由：昭和62年の5.2%を最高に、以降減少し、平成2年度は栽培されていない。